7月29日バレーボール男子日本代表 vs 中国代表中継リンク

最終更新日:2026年7月29日

スマホやPCから7月29日の試合を途切れることなく視聴できるバレーボール日本対中国のライブ配信。

日本と対戦！ VNL準々決勝に挑む男子中国代表14名は？

ネーションズネーションズリーグ2026ファイナルラウンドに臨む男子中国代表のメンバーが『Volleyball World』で発表されている。

　予選ラウンドでは1勝11敗と最下位だったが、ファイナルラウンドの開催国であるため、8位枠で自動的に準々決勝へ進出した中国。予選全勝で1位突破の日本代表と準々決勝で対戦する。

　その中国の14名には、2022年からJTサンダーズ広島（現・広島サンダーズ）に所属したアウトサイドヒッターの江川（ジャン・チュアン）や、昨シーズン大阪

ブルテオンでプレーした彭世坤（ポン・シーコン）らが予選ラウンドから引き続き名を連ねている。

　予選ラウンド第1週目で対戦した際はセットカウント3-1で日本に敗戦した中国だが、勢いに乗せてしまうと厄介な相手。負けたら終わりの準々決勝ではどんな戦いになるのか。

　注目の準々決勝は29日（水）20:30試合開始だ。

■男子中国代表 ネーションズリーグ2026 ファイナルラウンド 出場メンバー
▼アウトサイドヒッター
李磊（リー・レイ）
俞元泰（ユー・エンタイ）

王濱（ワン・ビン）
杨宝淇（バオチー・ヤン）
▼ミドルブロッカー
李咏臻（ヨンチェン・リー）
張哲嘉（チャン・ジョージャ）
彭世坤（ポン・シーコン）
王昌利（チャンリ・ワン）
▼セッター
王鶴斌（ワン・フービン）
吴斋（チャイ・ウー）
▼オポジット
温子華（ウェン・ズーハ）
江川（ジャン・チュアン）
▼リベロ
李天楽（リー・ティエンユー）
曲宗帥（チュウ・ゾンシュアイ）

イタリア代表がVNL決勝ラウンドのメンバーを発表！
VNL女子2026のMVPはトルコ代表のメリッサ・バルガス！ 決勝戦では33得点の大活躍
【VNL対戦国紹介】中国代表｜予選18位と侮るなかれ。首位・日本を一時8点差で圧倒した「不気味な伏兵」
日本代表がVNL決勝ラウンドのメンバーを発表！ 準々決勝で中国と対戦
VNL女子ベストスコアラーはカナダのヴァン・ライク！ 日本人3選手もTOP10に

男子バレー日本代表vs中国代表の対戦成績は？通算勝敗・過去結果まとめ
男子バレー日本代表vs中国代表の対戦成績は？通算勝敗・過去結果・大会別成績を紹介。

バレーボール男子日本代表と中国代表の対戦は、アジア勢同士の注目カードとし関心を集めている。

バレー男子 日本代表対中国代表の通算対戦成績は？
バレーボール男子日本代表と中国代表は、これまでアジアの大会を中心に何度も顔を合わせてきた。通算成績では**29**試合で日本が**12**勝、中国が**17**勝。

セット数でも日本が**52**セット、中国が**61**セットを奪っており、互いに競り合ってきた歴史がある。

大会ごとの成績を見ると、アジアカップやアジア選手権では中国が優勢。一方で、日本はワールドカップやネーションズリーグで結果を残している。特にネーションズリーグでは**6**試合中**5**勝と日本が大きく勝ち越しており、近年の対戦では日本が流れをつかんでいる。

本記事では、バレー男子日本代表**vs**中国代表の通算対戦成績、大会別の勝敗、過去のセット数、直近大会での対戦傾向について紹介する。

【速報します】バレー男子日本代表、準々決勝で中国とアウェー戦／ネーションズリーグ

バレーボール・ネーションズリーグ男子準々決勝（29日、日本―中国、中国・寧波北侖）世界ランキング4位の日本は、同35位の中国と対戦する。過去の対戦成績は日本の88勝67敗。試合開始は日本時間午後8時30分予定。

1次リーグを12連勝で首位突破した日本は、開催国枠で出場する中国との決勝ラウンド初戦を迎える。この大会の過去の最高成績は2024年の準優勝。初の頂点に向けての第一歩となる一戦を速報します。

バレーボール・ネーションズリーグ男子
　試合速報

【バレー】2大会ぶりメダル目指す日本、準々決勝で中国と対戦　１次Lでは12戦全勝で首位突破

＜バレーボール・ネーションズリーグ（VNL）：日本－中国＞◇29日◇男子準々決勝◇中国・寧波

【一覧】男子決勝ラウンド組み合わせ／ネーションズリーグ

　世界ランキング4位の日本が、開催国で同35位の中国と対戦する。日本は1次リーグで史上初の12戦全勝を達成

し、首位で決勝トーナメントに進出。ポーランド、フランス、イタリアなど強豪を次々と破り、勢いそのままに2大会ぶりのメダル獲得へ挑む。中国との過去の対戦成績は88勝67敗。直近では6連勝中と好相性を示しており、快勝で準決勝（8月1日）に弾みをつけたい。